

◆うちエコ診断の流れ

うちエコ診断は、ウェブサイトからうちエコ診断実施機関にお申込みいただけます。お申込みいただいた後、アンケートに回答していただき、うちエコ診断士がソフトを使用しながら対面で診断を行います。

※うちエコ診断は、イベント会場や事務局窓口のほか、ご家庭に訪問しての受診ができます。
 ※診断実施機関によって、診断の実施予定等は異なります。詳細な情報についてはウェブサイトをご確認ください。

診断の流れ



家庭エコ診断制度に関する詳しい情報やうちエコ診断のお申込みは

家庭エコ診断制度 検索

<https://www.uchieco-shindan.jp/>



発行：2024年10月

問い合わせ先：環境省地球環境局地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室

TEL03-3581-3351 (代表)

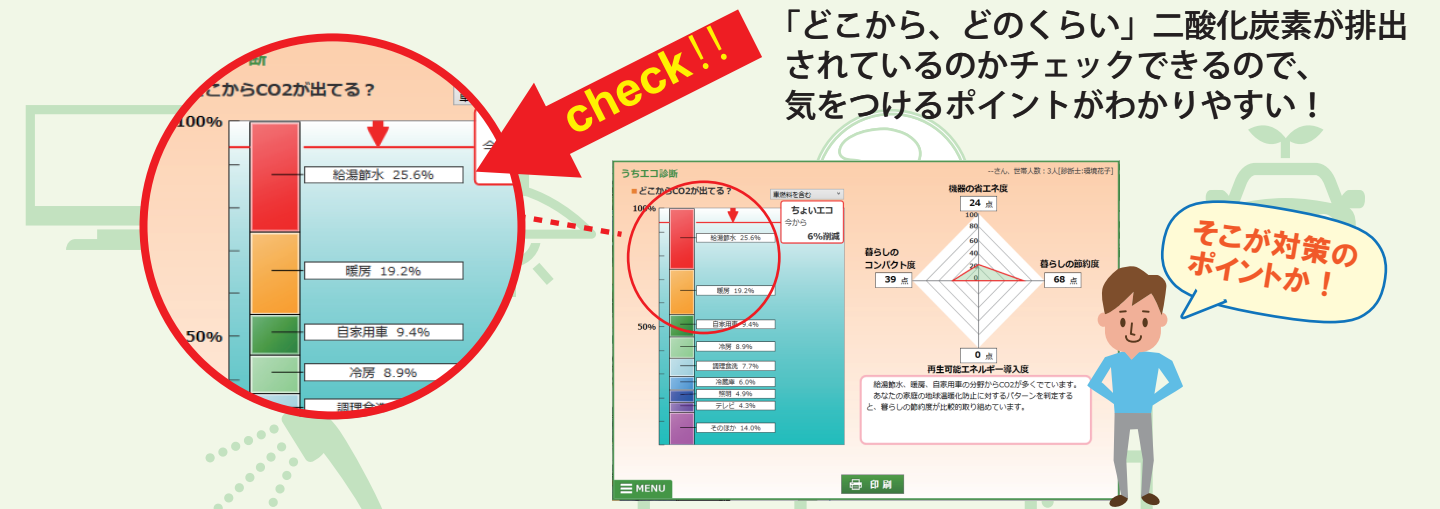
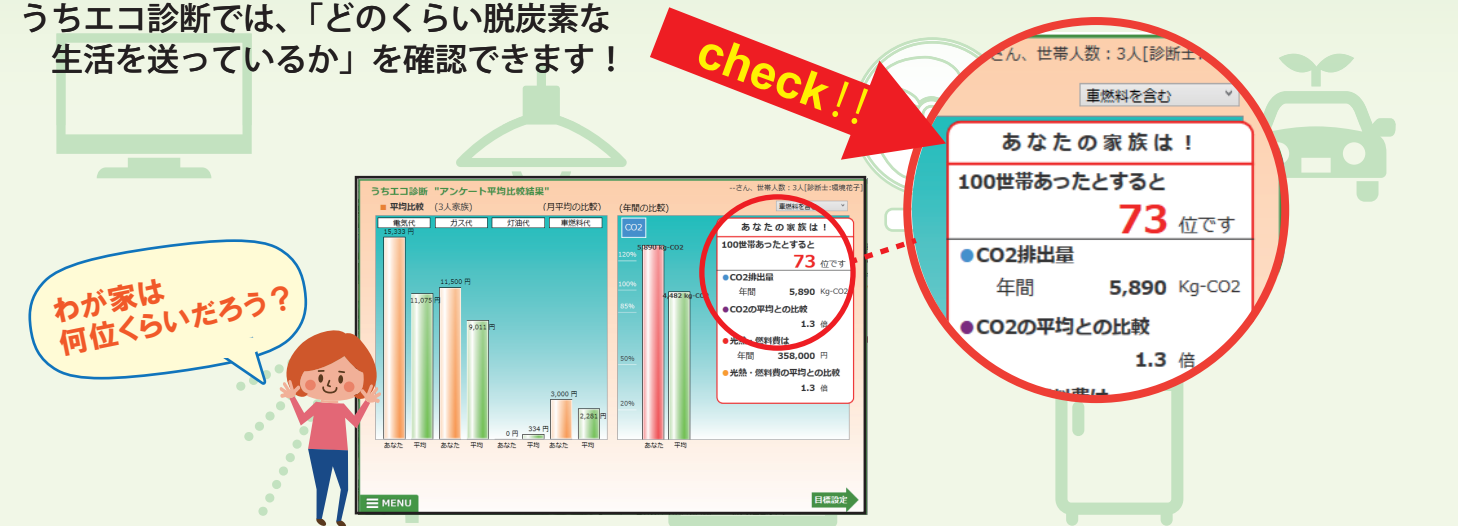
家庭エコ診断制度運営事務局
 (一般社団法人地球温暖化防止全国ネット)
 TEL03-6273-7785 (代表)

うちエコ診断

わが家のeCO度はどれくらい？



うちエコ診断では、「どのくらい脱炭素な生活を送っているか」を確認できます！



うちエコ診断を受診後、提案された対策を実施した家庭では、年間の光熱費が平均で約7万円お得に。二酸化炭素排出削減量も年間で約1.5t削減しています。(※令和5年度事業における事後調査回答結果による推計値です。)



家庭から気候変動問題に具体的な取り組みを！

うちエコ診断は、SDGsの17目標のうち特に「目標7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」「目標12 つくる責任つかう責任」「目標13 気候変動に具体的な対策を」の達成に貢献しています。

◆うちエコ診断とは

うちエコ診断では、「うちエコ診断士」が受診家庭とのコミュニケーションを通じて、ご家庭の省エネルギー対策・地球温暖化対策を診断するサービスを実施しています。

POINT 1 ご家庭に合わせたオーダーメイドの温暖化対策

ご家庭の住まいの状況や世帯人数、お住まいの地域や住まい方によって、効果的な温暖化対策は異なります。ご家庭のお住まいと住まい方の状況から、効果的な温暖化対策を提案します。

POINT 2 環境省公的資格を持った「うちエコ診断士」が対面で診断

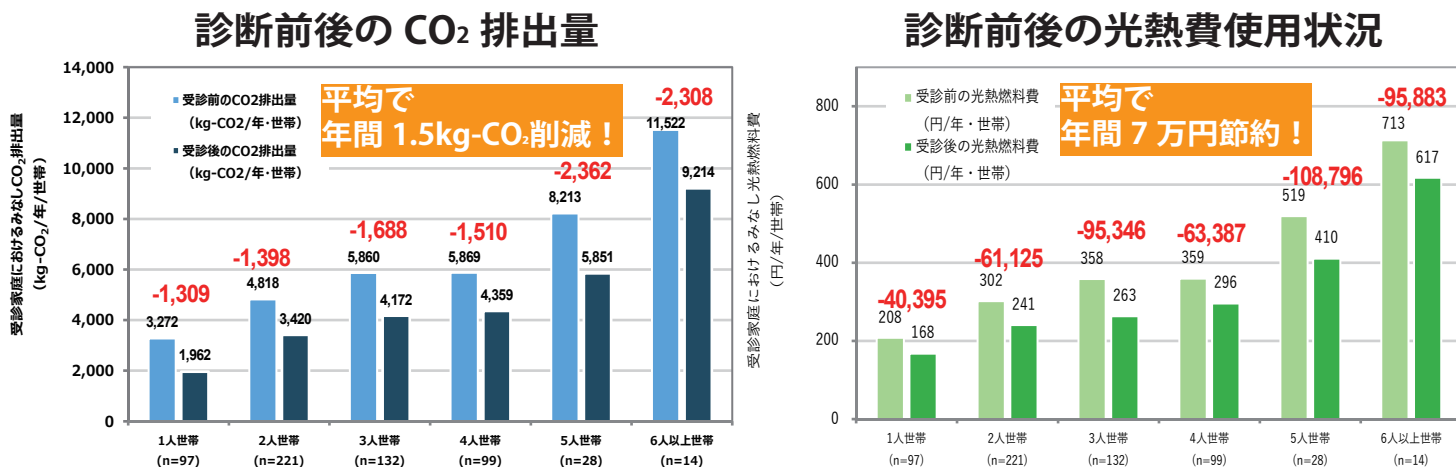
地球温暖化問題や家庭の温暖化対策について知識を持った「うちエコ診断士」が診断を行います。診断の場で、なぜ？どうして？について分かりやすくお答えします。

POINT 3 その場ですぐ見える、分かる

環境省が所有する専用ソフト(うちエコ診断ソフト)を用いて、診断の場でご家庭のエネルギー使用量や年間光熱費、二酸化炭素排出量まで分かりやすくお見せします。1年間にどこにどれだけエネルギーを使っている、どれくらい光熱費を節約できるのか一目でわかります。

◆うちエコ診断の効果

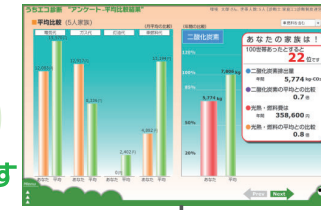
うちエコ診断を受診して、うちエコ診断士のアドバイスに基づいて対策を実施した結果、二酸化炭素排出量を削減できたほか、光熱費の節約効果も出ています。



※令和5年度事業における実施結果より

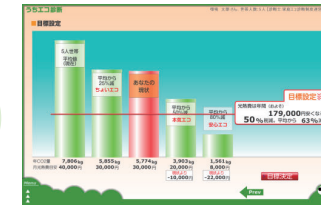
◆うちエコ診断でできること

あなたのおうちが他のご家庭と比べてエネルギーを使いすぎていないかチェックができます



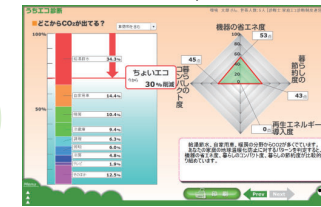
例えば
平均のご家庭と比べて、二酸化炭素の排出量が0.7倍と少ないようですね。ただ、電気代と車の燃料代が平均のご家庭と比べて高いようです。

どれくらい削減するか目標を設定できます



例えば
どこまで光熱費や二酸化炭素排出量を削減していくか、目標を設定しましょう。二酸化炭素排出量を50%くらい削減すると、年間で光熱費は約18万円節約できることになりますよ。

どこからどれくらい二酸化炭素が出ているかチェックができます



例えば
ご家庭の「どこから」「どれくらい」二酸化炭素が排出されているかのうち訳を示したグラフです。多い順に①給湯②自家用車③暖房になっていますね。

暮らしに応じた効果的な対策を提案します



例えば
「節水シャワーヘッド」の対策はいかがでしょうか。簡単に取り組める対策です。家全体からの二酸化炭素排出量の5%を削減でき、光熱費は年間約2万円お得になる対策ですよ。

◆受診者の声

うちエコ診断を受診していただいた約80%の方に満足していただいております。



電気代が昨年より年間 36,000 円安くなりました！！簡単にできそうな内容からアドバイスしていただき、実践することができました。



個別に具体的な提案をしていただいた事で漠然としていたエコ意識が高まり、「やらなきゃ」から「やってみよう！」と思えるようになりました。光熱費の請求書を昨年のもものと見比べると楽しいです。